

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	広い庭での散歩時座って休憩する場所が無く、現在は、石や噴水の周りに腰掛けて休んでいる。	所々安全に休憩できるベンチ等の設置。	散歩時に、ご利用者様が休憩していただけるよう所々にベンチや日が当たらないようパラソルの設置をする。	6 か月
2	19	食堂兼居間が狭い為、ゆったりと過ごせない。	ウッドデッキを設置し、くつろげる空間を作る。	気の合う御利用者様同士が、寛いで話ができるようウッドデッキを作り、テーブル椅子を置いて憩いの場にする。	12 か月
3	17	重度化や介護度の高いご利用者様が安全・安心した入浴が提供できない。	入浴用リフトを使用し、安全に入浴できる。	今の浴槽に取り付けられるバスリフトを購入し、浴槽を跨ぐ事が困難な方にも、安心して入浴してもらう。	24 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。